

# 「仙台市経済成長戦略2023」の体系に基づく 令和5年度 仙台市経済局の主要な取り組み

## 「重点プロジェクト7」

### 仙台・東北のポテンシャルを高める 基盤づくり

企業誘致促進・東北自治体とのネットワーク強化

※令和5年度組織改正により、産業振興課の一部は「スタートアップ支援課」「企業立地課」になります。  
以下の各事業には令和5年度の課名を記載しています。

## 施策① 雇用と経済効果をもたらす企業の集積

---

- 企業立地促進（再掲）（一部） 134
- 仙台港周辺地区復興支援（再掲）（一部） 135

## 事業概要

首都圏を中心とした都市型および研究開発型の企業に対し、本市のビジネス環境をPRするほか、事業所の設置に伴う新たな投資（資産取得、賃借等）に係る固定資産税等相当額を助成するとともに、新規雇用の内容に応じた加算助成により、本市への企業立地を促進し、地域経済の活性化や雇用創出を図る。

次世代放射光施設「ナノテラス」を中核として、企業や大学等の研究開発拠点等が集積するリサーチコンプレックス形成を推進する。

## 事業の詳細

### 首都圏企業等プロモーション他

- 誘致対象産業の情報収集と本市の立地環境や各種支援策の情報提供のため、首都圏等の企業との面談や本市HP等を活用した情報発信などのプロモーションを実施する。

### 企業立地PR事業

- 企業の立地事例や本市の優位性等に関する動画や記事などのコンテンツを制作し、各種メディアを活用して広く発信する。

### リサーチコンプレックス形成推進

- ナノテラスの利活用が見込まれる国内企業等に対して、施設の活用方法や本市の立地環境・支援施策等をPRする誘致活動を実施する。
- 既存放射光施設における測定を通して放射光の有用性を知る機会を企業に提供する事業や、放射光専門家による技術的側面からの支援体制強化、リサーチコンプレックス関連企業への賃料補助による企業誘致促進等に取り組み、リサーチコンプレックス形成を目指す。

### 企業立地促進助成

令和4年度に交付申請のあった企業に対し助成金を交付する。

- ものづくり産業：34件、187,860千円
- 都市型産業：64件、293,700千円

### 【目標】

令和3年度～5年度の誘致による企業進出数：100件

### 【リサーチコンプレックスのイメージ】



# 仙台港周辺地区復興支援

企業立地課

(連絡先：022-214-8245)

令和5年度当初予算額：12,685千円

## 事業概要

防災集団移転事業及び区画整理事業により産業用地が創出された仙台蒲生産業団地について、整備が完了した画地への産業集積を確実に促進するため、引き続き、契約手続き等を円滑に実施する。

仙台港区のコンテナ取扱量のさらなる増加を目指し、官民一体となった枠組みによって各種事業を実施する。

## 事業の詳細

### 蒲生北部市有地等利活用促進

- 過年度に選定した候補事業者との契約手続き等を円滑に実施し、当団地への産業集積を図る。
- 高砂コンテナターミナルのサブヤードとなるコンテナシャーシ置き場として、コンテナ運送事業者等への貸し付けを行う。

### 仙台国際貿易港整備利用促進協議会等

- 仙台国際貿易港整備利用促進協議会の運営経費の負担及び関係機関団体とともにポートセールス等の官民一体となった枠組みにより、各種事業を実施し、仙台港区のコンテナ取扱量の増加を目指す。
- 海の月間（7月）における広報・事業実施に要する経費を支出する。

### 【蒲生北部地区市有地 航空写真】

平成28年10月時点



令和4年1月時点



## 施策② 企業や産業の集積に向けた都市基盤づくり

---

- 企業立地促進（再掲）（一部） 137
- 仙台港周辺地区復興支援（再掲）（一部） 138

## 事業概要

首都圏を中心とした都市型および研究開発型の企業に対し、本市のビジネス環境をPRするほか、事業所の設置に伴う新たな投資（資産取得、賃借等）に係る固定資産税等相当額を助成するとともに、新規雇用の内容に応じた加算助成により、本市への企業立地を促進し、地域経済の活性化や雇用創出を図る。

次世代放射光施設「ナノテラス」を中核として、企業や大学等の研究開発拠点等が集積するリサーチコンプレックス形成を推進する。

## 事業の詳細

### 首都圏企業等プロモーション他

- 誘致対象産業の情報収集と本市の立地環境や各種支援策の情報提供のため、首都圏等の企業との面談や本市HP等を活用した情報発信などのプロモーションを実施する。

### 企業立地PR事業

- 企業の立地事例や本市の優位性等に関する動画や記事などのコンテンツを制作し、各種メディアを活用して広く発信する。

### リサーチコンプレックス形成推進

- ナノテラスの利活用が見込まれる国内企業等に対して、施設の活用方法や本市の立地環境・支援施策等をPRする誘致活動を実施する。
- 既存放射光施設における測定を通して放射光の有用性を知る機会を企業に提供する事業や、放射光専門家による技術的側面からの支援体制強化、リサーチコンプレックス関連企業への賃料補助による企業誘致促進等に取り組み、リサーチコンプレックス形成を目指す。

### 企業立地促進助成

令和4年度に交付申請のあった企業に対し助成金を交付する。

- ものづくり産業：34件、187,860千円
- 都市型産業：64件、293,700千円

### 【目標】

令和3年度～5年度の誘致による企業進出数：100件

### 【リサーチコンプレックスのイメージ】



# 仙台港周辺地区復興支援

企業立地課

(連絡先：022-214-8245)

令和5年度当初予算額：12,685千円

## 事業概要

防災集団移転事業及び区画整理事業により産業用地が創出された仙台蒲生産業団地について、整備が完了した画地への産業集積を確実に促進するため、引き続き、契約手続き等を円滑に実施する。

仙台港区のコンテナ取扱量のさらなる増加を目指し、官民一体となった枠組みによって各種事業を実施する。

## 事業の詳細

### 蒲生北部市有地等利活用促進

- 過年度に選定した候補事業者との契約手続き等を円滑に実施し、当団地への産業集積を図る。
- 高砂コンテナターミナルのサブヤードとなるコンテナシャーシ置き場として、コンテナ運送事業者等への貸し付けを行う。

### 仙台国際貿易港整備利用促進協議会等

- 仙台国際貿易港整備利用促進協議会の運営経費の負担及び関係機関団体とともにポートセールス等の官民一体となった枠組みにより、各種事業を実施し、仙台港区のコンテナ取扱量の増加を目指す。
- 海の月間（7月）における広報・事業実施に要する経費を支出する。

### 【蒲生北部地区市有地 航空写真】

平成28年10月時点



令和4年1月時点



## 施策③ 防災環境都市づくりの推進

---

- BOSAI-TECHイノベーション創出促進（再掲） 140



## 事業概要

仙台防災枠組が掲げる世界の災害リスク低減への貢献を目指し、「仙台BOSAI-TECHイノベーションプラットフォーム」を通じて、産学官金連携による防災関連産業のオープンイノベーションを推進し、新たな製品・サービスの開発を支援するとともに、BOSAI-TECHイノベーション・エコシステムの形成に取り組む。

## 事業の詳細

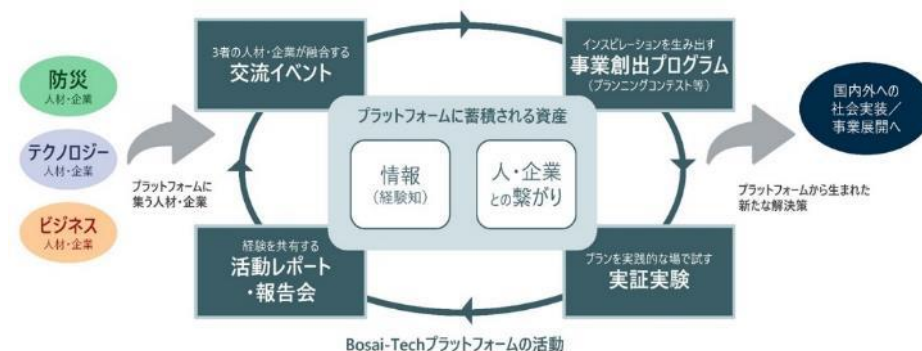
### 【事業内容】

- 「防災」・「テクノロジー」・「ビジネス」分野の関係者の活動母体となる「仙台BOSAI-TECHイノベーションプラットフォーム」の運営。
- 産学官金連携による防災関連産業のオープンイノベーションプログラムの実施。
- 仙台防災枠組の社会実装に資するBOSAI-TECHの新たな製品・サービスの開発支援。
- プラットフォーム参画事業者による防災・減災上の課題解決と新たな製品・サービスの事業化を促進するため、仙台市をフィールドとした実証実験等の実施支援。

### 【目標】

- プラットフォームへの参画団体数：180団体以上(令和3~5年度)
- 国内外企業向け事業開発プログラム開催件数：2件
- BOSAI-TECH関連イベント：2回

### 【スキーム】



プラットフォームウェブサイト



## 施策④ 東北の自治体とのネットワーク強化

- 新東北みやげコンテスト事業（再掲） 142
- 東北地域ものづくり企業連携事業（再掲） 143
- 新商品・新サービス開発支援（再掲） 144
- スタートアップ・エコシステム拠点都市推進（再掲） 145
- スタートアップスタジオ構築（再掲） 146
- 起業啓発・促進イベント開催（再掲） 147
- 研究開発型スタートアップ育成（再掲） 148
- ソーシャルイノベーター育成・支援（再掲） 149
- 首都圏人材マッチングイベント開催（再掲） 150
- 東北連携推進事業（再掲） 151
- UIターン就職促進事業・移住支援金（再掲）（一部） 152
- 福祉機器等アジアビジネス展開支援（再掲） 153
- 仙台・タイ経済交流サポートデスク（再掲） 154
- タイ食品輸出物産展・展示会出展への支援（再掲） 155

# 新東北みやげコンテスト

(事) 経営支援課 (中小企業支援課)

(連絡先: 022-724-1122)

令和5年度当初予算額: 4,570千円

基金

## 事業概要

東北の中小企業者が開発した地域産品を対象に、東北の新しいおみやげを発掘・表彰することで商品の付加価値向上を図るとともに、審査員であるバイヤーの持つ販路や媒体等のリソースを活用した売上向上支援を行う。

## 事業の詳細

### 【対象製品】

東北地域の中小企業者が開発した商品で、発売後概ね2年以内のもの

### 【事業内容】

- 一次審査により、エントリーのあった商品の中から、東北の新しいおみやげとしての魅力について総合的に審査し受賞商品を選定。
- 受賞商品の中から、商品PRやサンプルの試食等の審査を行い、最優秀賞、優秀賞、特別賞を選考。
- 12月下旬より、受賞商品の販売会を開催。

### 【目標】

マッチング件数: 130件



令和4年度販売会



経済成長戦略2023: 重点プロジェクト①「地域リーディング企業」を生み出す徹底的集中支援の推進、重点プロジェクト②ローカル経済循環を拡大する「地消地産」の推進、重点プロジェクト⑦仙台・東北のポテンシャルを高める基盤づくり

基金は「仙台市中小企業活性化基金」の充当事業を示しています。142

# 東北地域ものづくり企業連携事業

(産業振興事業団) 総務企画課(中小企業支援課)

(連絡先：022-724-1212)

令和5年度当初予算額：520千円

基金

## 事業概要

中小企業者のものづくり製造技術の相互協力を促進するため、東北域内の産業支援機関と首都圏等の域外産業支援機関のネットワーク連携を維持発展させながら、そのネットワークを活用して東北ものづくり企業と域内外企業とのマッチング支援を行う。

## 事業の詳細

### 東北域内外支援機関とのネットワーク連携強化

東北連携ネットワーク会議等において東北域内外支援機関の職員等が情報交換を行う機会を設け、連携強化を図る。

### 東北域内企業のニーズ・シーズ情報マッチングと橋渡しの推進

東北域内ものづくり企業のニーズ・シーズを域内外支援機関と共有することにより、県域を越えた企業間のマッチング（技術開発、新事業創出、販路開拓等）を促進する。

### 広域プロモーション支援

- 東北域内企業の企業概要や製品技術の特徴を掲載した『東北ものづくりバイヤーズガイドブック』を活用し、広域な情報発信を行う。
- 自治体間連携の都市交流（都市間交流）



東北連携ネットワーク会議

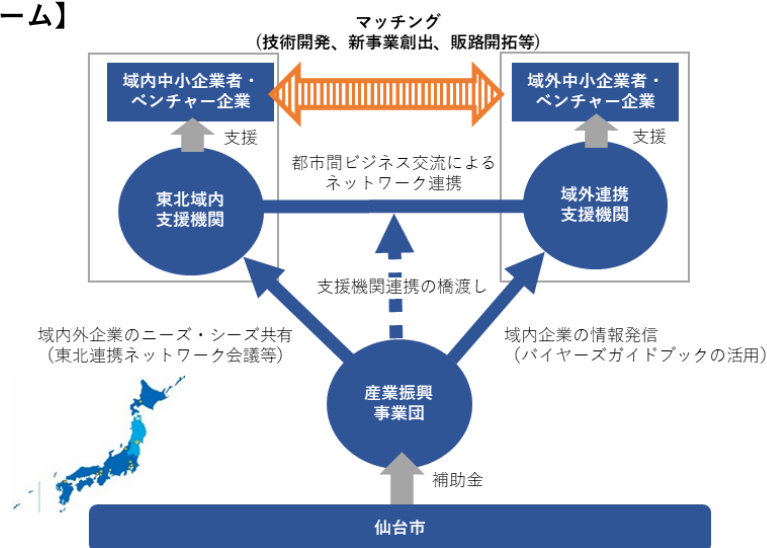


2022-2023東北連携ガイドブック

## 【目標】

- 技術提携件数：7件
- 経済効果：4,200万円

## 【スキーム】



# 新商品・新サービス開発支援

(事) 経営支援課 (中小企業支援課)

(連絡先: 022-724-1122)

令和5年度当初予算額: 4,100千円

## 事業概要

コロナ禍を乗り越え、付加価値の高い新商品または新サービスの開発を行おうとする事業者を対象に、マーケッターやデザイナーなど複数の専門家によるチーム支援を実施するもの。

## 事業の詳細

### 【支援対象】

- 市内の中小企業、小規模事業者等

### 【支援内容】

- リサーチ・デザイン費等の支援  
リサーチ費、デザイン費、撮影費、食品分析費、弁理士費用など外部専門家等に支払う委託費を最大80万円事業団が支援する
- 支援チームによる支援  
仙台市産業振興事業団のビジネス開発ディレクターをはじめ、各企業に合わせた支援チームを編成する。
- リサーチからプロモーションまでの一貫した支援フロー  
商品開発に必要なリサーチから、企画検討、マーケティング、プロモーション等を、一貫した流れで支援する。

### 【目標】

新商品/新サービスの開発件数: 合計5件



## 事業概要

スタートアップ・エコシステム拠点都市の形成に向け、スタートアップ支援に積極的に取り組む産学官金の様々な団体・企業の仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会への参画を促し、情報共有や意見交換、支援プログラムの実施に向けた連携強化を図る。

## 事業の詳細

### 協議会運営

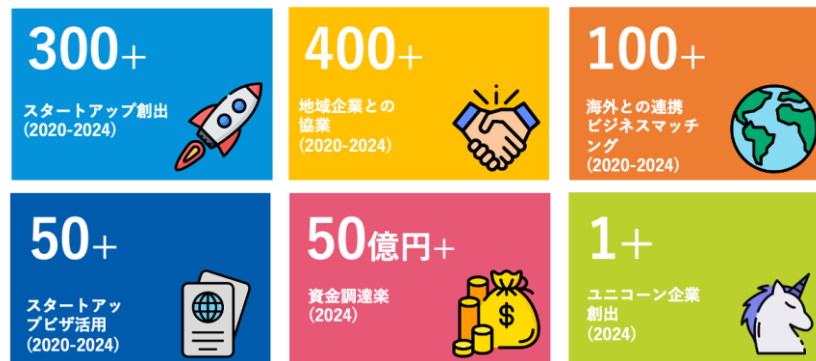
スタートアップ・エコシステム拠点都市の形成に向け、スタートアップ支援に積極的に取り組む産学官金の様々な団体・企業の仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会への参画を促し、各団体・企業の取り組みの情報共有や意見交換、支援プログラムの実施に向けた連携強化を図る部会を開催する。

### 国内外の支援機関との連携強化

スタートアップ・エコシステム拠点都市や、海外の先進都市、スタートアップ支援団体等との連携を強化し、本市のスタートアップ支援に関する情報発信、支援者のレベルアップのためのセミナー開催、スタートアップ支援の中核となるコミュニティ形成のためのイベントを開催する。

### 【目標】

仙台スタートアップ・エコシステム形成計画（2020年度～2024年度）に掲げる6つのKPI達成



### 【スキーム】

仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会  
参画団体部会開催（月1回程度）

先進都市等と連携した情報発信  
イベント開催

## 事業概要

仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会に参画する企業や金融機関、アクセラレーター等と連携し、都心部に「仙台スタートアップスタジオ」を開設し、スタートアップに対するワンストップ支援環境を構築する。

## 事業の詳細

### スタートアップ相談体制の構築

スタートアップを対象として、相談から個別支援までのワンストップ支援窓口の体制を構築する。また、本窓口の利用促進を図るためのイベントや広報等を実施する。

### 伴走支援の実施

J-Startup企業や本市プログラム卒業スタートアップ等を対象に、仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会会員等と連携して、それぞれの事業拡大にあたっての課題や、支援ニーズに応じて伴走支援（マッチング、レクチャー、メンタリング等）を実施する。

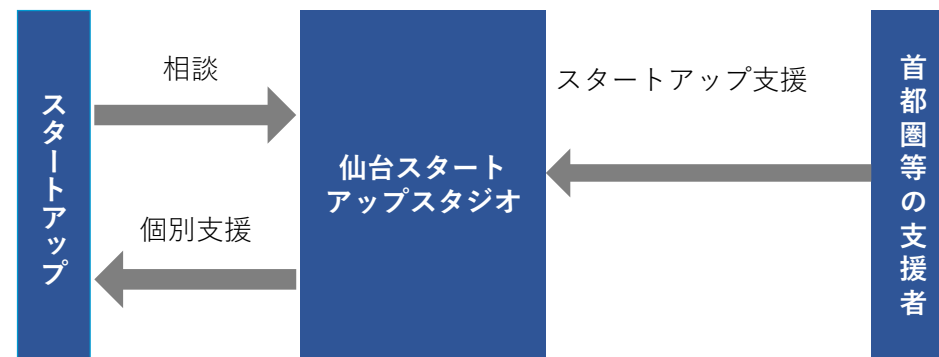
### マッチングイベントの開催

スタートアップの事業フェーズに合わせ、必要な人材（特に事業責任者）をマッチング（副業、複業、兼業等での参画）させるためのマッチングイベント等を実施する。

### 【目標】

- スタートアップスタジオ利用者：延べ500名
- 伴走支援実施企業：5者以上

### 【スキーム】



# 起業啓発・促進イベント開催

スタートアップ支援課

(連絡先：022-214-8278)

令和5年度当初予算額：6,900千円

基金

## 事業概要

起業に対する理解・関心を高め、起業を啓発・促進するとともに、本市へのUターン起業や東北の起業家に対する支援・投資を呼び込むきっかけを創出するため、全国で活躍する著名な起業家による基調講演や、東北で活躍する起業家のプレゼンテーションなどを行う地方最大級の起業家応援イベント「SENDAI for Startups!」を開催する。

## 事業の詳細

### 【事業内容】

仙台・東北で起業支援に積極的に取り組んでいる支援者等と連携し、全国で活躍する著名な起業家による基調講演や、東北で活躍する起業家のプレゼンテーションを行い、起業を啓発・促進し、参加者同士のマッチングを行うイベント「SENDAI for Startups!」を開催する。



### 【目標】

登壇した起業家と支援者等とのマッチング件数：100件以上

### 【スキーム】





## 事業概要

大学等の研究成果を活用したビジネスを創出するため、顕在化した社会課題の解決などを旨しながら事業の拡大を図り、地域経済の活性化を目指す研究開発型スタートアップに対して、産学官金の連携により短期集中支援プログラムを実施する。

## 事業の詳細

### 成長意欲の高い起業家の発掘

スタートアップ支援に積極的に取り組んでいる自治体・支援者等と連携し、東北全県と東京で事業創造に関するレクチャー・事前説明会・交流会を開催し、成長意欲の高い企業を発掘する。

### アクセラレーションプログラムの運営

仙台・東北を拠点に、大学発の革新的技術により社会課題の解決や事業の急成長に挑戦するスタートアップを3者程度選抜し、6ヶ月程度の集中支援プログラム（レクチャー、専門家による個別アドバイス等）を提供することで事業の成長を加速させる。

### 成果発表会（DemoDay）の開催

本プログラム採択者のビジネスプランを投資家や大企業、メディア等に対して発表する成果発表会（Demo Day）を、仙台起業家週間内で開催する「SENDAI for Startups!」と連携して実施する。  
また、首都圏等の支援者とのマッチングの機会を創出するため、東京の支援機関と連携し成果発表会を開催する。

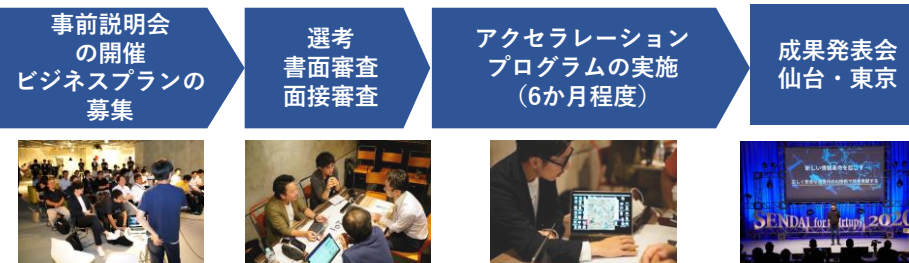
### ハンズオン支援の実施

J-Startup企業や大学発スタートアップ等ロールモデルとなりうる企業、過年度の本プログラム採択者に対して、それぞれの事業拡大にあたっての課題、ニーズに応じて適切なハンズオン支援（マッチング、レクチャー、メンタリング等）を実施する。

#### 【目標】

- 大企業・投資家・メディア等起業家の成長を加速させるためのマッチング件数：100件以上
- 資金調達額：1億円

#### 【スキーム】



## 事業概要

社会起業に関する機運を醸成し、関係団体との連携を強めながら社会課題解決に資する社会起業家を輩出する。また、仙台を中心として、社会起業家を連続的に輩出するエコシステム（生態系）を構築する。

## 事業の詳細

### ● 次世代起業家の発掘

社会起業に対する機運を高め、潜在的起業家層を発掘するとともに、社会起業家を応援する文化を醸成するための施策を行う。

### ● 社会起業家個別集中支援プログラム

東北から選抜した社会起業家に、半年程度個別集中支援を行う。採択者に対し、ワークショップでの知識の提供のほか、先輩経営者、投資家、起業支援に関する専門家による支援（メンタリング）など、ニーズに応じて事業の立ち上げや成長に必要な支援を提供する。

### ● 最終成果発表

採択者のビジネスプランを投資家や企業、メディア等に対して発表する最終成果発表会を開催する。

### ● フォローアップ

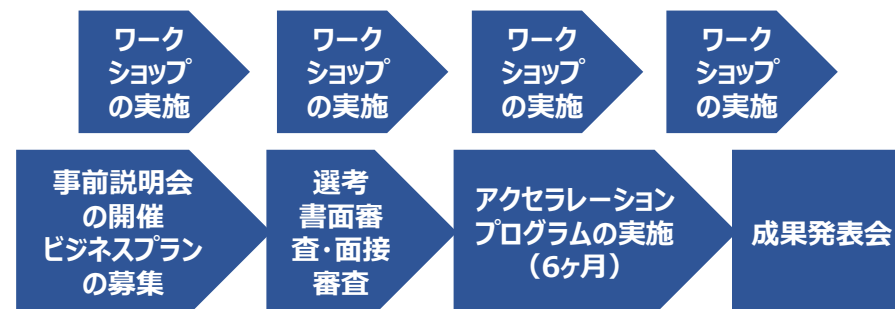
過去の採択者に対して成長をさらに加速させるために必要な支援を実施する。また、必要に応じて本市の別事業などへの参加、参加者等とのマッチングの機会を提供する。

### 【目標】

社会課題解決に資する社会起業家輩出数：10名

### 【スキーム】

#### 社会起業に関する啓発イベントの実施（月1回程度実施）



# 首都圏人材マッチングイベント開催

スタートアップ支援課

(連絡先：022-214-8278)

令和5年度当初予算額：11,193千円

基金

## 事業概要

首都圏等に在住するUIターン起業志望者や支援者を対象に、本市の起業支援施策の情報発信を行うとともに、起業家や起業を志す者、起業支援者同士が交流し、切磋琢磨する機会をつくることにより、首都圏等からの意欲ある起業人材や支援者を呼び込み、人的ネットワークの創出を促進する。また、スタートアップの成長に不可欠なC X O人材の確保に向け、スタートアップと首都圏人材のマッチング機会を創出する。

## 事業の詳細

### 首都圏でのピッチイベント及びマッチングイベントの開催

仙台・東北で活動する起業家の情報発信を目的としたイベントや人材マッチングを目的とした交流会を首都圏で実施する。

### 首都圏人材向け誘致促進プログラムの実施

起業家および支援者への、本市での起業促進及び関係人口創出プログラムの実施を通じ、起業や転職（副業・兼業含む）に繋げ、首都圏人材の仙台スタートアップ・エコシステムへの参画の仕組み作りを図る。

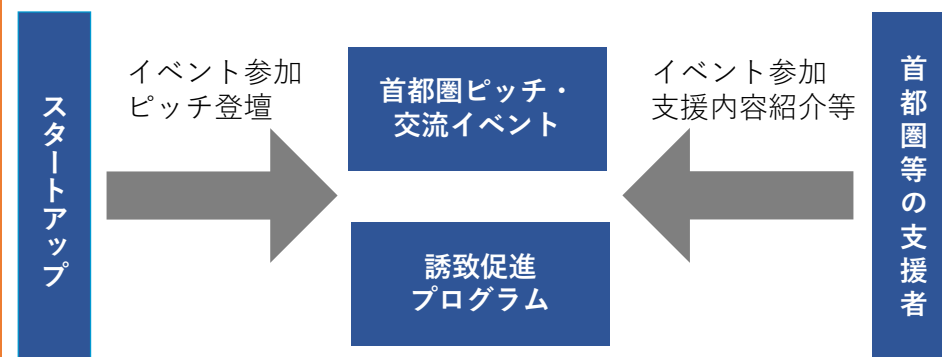
### 大学・地場企業とのネットワーキング

本市へ呼び込んだ起業志望者を実際に市内および東北地方の大学や地場企業とビジネスを通じ関係構築やネットワーキングを図り、地域経済への定着を目指す。

### 【目標】

マッチングイベントへの参加者数：200名

### 【スキーム】



## 事業概要

地域産業の担い手となる人材の確保及び本市・東北への人材の定着を促進するため、山形市及び東北の主要都市と連携し、主に東北地方の学生向けに地元企業が参加する就活イベントを行う。

## 事業の詳細

### 【事業内容】

仙台市内に進学した東北出身の学生や地元就職希望の方を対象に、就活に向けたセミナーのほか、各市の地元企業から情報収集できるイベント（企業研究会等）を開催する。

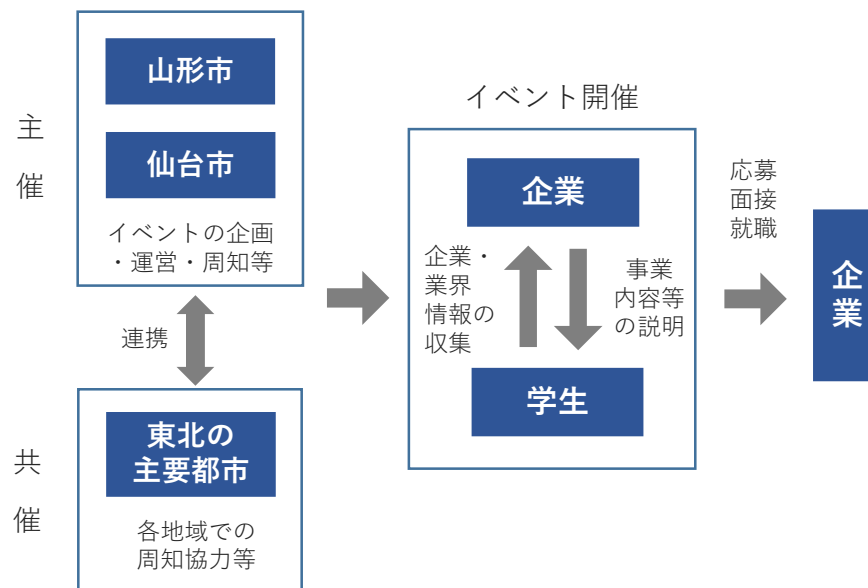
参加自治体（予定）：山形市、青森市、弘前市、八戸市、秋田市、盛岡市、福島市、郡山市、いわき市

### 【目標】

イベント参加者：100名以上



### 【スキーム】



# UIターン就職促進事業 移住支援金

商業・雇用支援課  
(連絡先：022-214-1007)

基金

令和5年度当初予算額：91,700千円

## 事業概要

UIターン就職を促進するため、山形市と連携し地元企業が参加する就活イベントを開催するほか、首都圏の大学生向けに、仙台・宮城の地元企業への企画提案を通じ実践的に地域活性化に関与できるワークショップを開催する。また、地域の担い手確保を目的とした移住を促進するため、移住支援金の支給を行う。

## 事業の詳細

### 仙山連携

山形市と連携し、東北出身者や地方就職に興味のある学生・若者を対象に、地元企業の若手社会人との交流イベントを開催し、地方で働く意義や魅力について意見交換する。

### 【目標】

参加者：30名以上



仙山連携推進事業  
仙台・山形  
暮らす・働く  
UIターン  
セミナー

対象：仙台市・山形市または地方へのUIターンに関心のある学生・社会人（申込20～30名）※地方

令和4年10月22日(土) 15:00～18:00  
会場 ELLARE (エルアール)  
【仙台市東区北山3丁目1-10-1 エルアールビル2F】  
定員数 30名程度

仙台・山形へUIターンした先輩から様々な視点で魅力について伝えます！

※ 15:00～

「UIターン就職・転勤のポイント」  
「地方で暮らすこと・働くことの魅力」  
UIターンのメリット・デメリット

※ 18:00～

「UIターンのメリット・デメリット」  
UIターンのメリット・デメリット

申込申し込み方法、セミナー内容、ワークショップ詳細はホームページをご覧ください。  
https://www.nwaj.com/

山形県経済産業局 / 委託先：キョリアンテック株式会社  
023-673-0515 電話受付時間：平日 9:00～18:00  
キョリアンテック株式会社山形支店 / 山形県山形市東区北山3丁目10-10-1 1194-0019 山形県産業振興課 3-3-1 1000

### 地域活性化実践型 首都圏大学合同ワークショップ

首都圏の大学生が、地元企業が保有する優良な商品・サービス等について販促企画や新規事業の提案を行い、実践的に「地方創生」に関わる機会を提供することで、仙台への関心度向上につなげる。

### 移住支援金

東京圏からの移住者のうち、地元の対象企業に就職した方やテレワーカーなどを対象に、移住支援金を支給する。

### 【主な支給条件】

東京23区在住または東京圏在住で23区内に通勤する方が仙台市に移住し、一定の就業要件※を満たした場合。

※移住支援金対象求人への新規就業者、みやぎUIターン起業支援補助金の交付対象者、移住元での業務を引き続きテレワークで行う方等。

### 【支給額】

単身移住：60万円、世帯移住※：100万円

※18歳未満の世帯員1名につき30万円（令和5年4月1日以降に転入した場合は18歳未満の世帯員1名につき100万円）加算されます。

## 事業概要

「仙台フィンランド健康福祉センタープロジェクト」の中で生まれた高齢者用の福祉機器について、タイ・バンコク都に設置した「仙台ータイ経済交流サポートデスク」の現地支援により今後高齢化が進むタイおよびA S E A N諸国への輸出・進出支援に取り組む。

## 事業の詳細

### 海外展示会出展による支援

- タイで開催される医療・福祉機器の国際展示会に、仙台市ブースを出展することで、展示会出展に係る経費や商談機会創出の支援を実施する。



展示会の様子

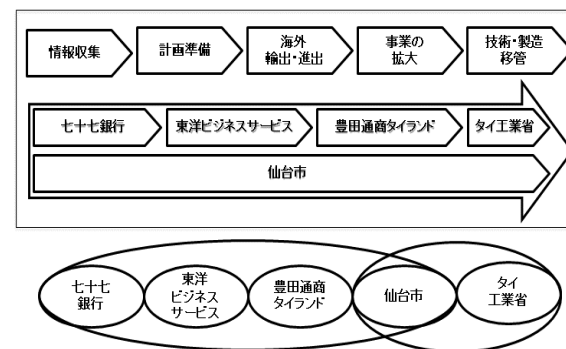
### 関係機関と協力したワンストップ支援

平成31年1月に締結した七十七銀行、東洋ビジネスサービス、豊田通商タイランドとの協力覚書およびタイ工業省との協力覚書に基づき、それぞれの強みを活かした仙台・東北の企業の販路開拓や現地進出支援を実施。

#### 【目標】

展示会や海外販路開拓等を通じた年間支援件数：3社

#### 【スキーム】



## 事業概要

タイ・バンコク都に「仙台-タイ経済交流サポートデスク」を設置し、タイへの製品・技術等の販路開拓を希望する市内の中小企業者等の個別の相談に乗りながら、それぞれのニーズに合わせた支援を行うことで、タイへの輸出・進出の促進を図る。

## 事業の詳細

### 【対象者】

- タイへの製品、技術等の輸出または進出を検討している市内に事業所を置く中小企業者等
- 仙台・宮城県産品の輸出を検討している中小企業者等

### 【主な支援内容】

- 輸出、進出に関する相談受付
- 現地での企業訪問等の活動サポート
- 現地市場動向・販路などの情報提供

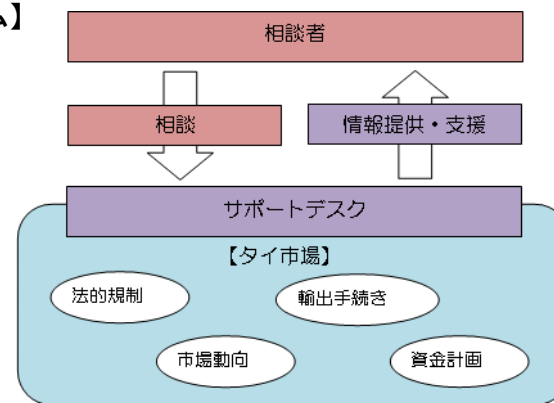
### 【支援例】

タイへの輸出	タイへの進出
<ul style="list-style-type: none"><li>● 輸出希望商品について、輸出に当たっての法的な規制や必要な手続きなどを個別に確認し情報提供。</li><li>● 輸出希望商品の品目について、現地での販売価格・場所、消費量などについて情報提供。個別での詳細の調査を希望の場合、調査会社等を紹介。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● タイの現地スタッフにより、タイの最新情勢をレポート。進出場所についても、立地や地域性を考慮した上でご相談対応。</li></ul>

### 【目標】

事業者個別相談件数：15件

### 【スキーム】



※オンラインでのテストマーケティング代行、出張代行などにも取り組む。  
※事業者がタイをはじめとする海外展開へ意欲を向上させる海外展開入門セミナーなどをオンラインで開催予定。

# タイ食品輸出物産展・展示会出展への支援

## 事業概要

食料品を扱う市内の中小企業者等に対し、タイ等の現地のサポート体制が整っている国への海外輸出機会の創出の支援を行う。

## 事業の詳細

### 【対象者】

- 市内に本社又は本店を置く中小企業者
- 東北地域で生産・加工された食料品を取扱っており、海外への販路開拓を図っている中小企業者等

### 【出展に係る経費】

仙台市負担：ブース出展料、ブースの基本装飾料費、共用通訳費

出展者負担：備品レンタル費、ブースの特別な装飾費、旅費等の滞在費  
商品サンプル費、その他経費



展示会の様子

### 【目標】

支援企業数：食品企業3社

### 【スキーム】

